

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

■ 施設名

日野南地域ケアプラザ

■ 事業計画

1 全事業共通

地域の現状と課題について

鎌倉街道を中心軸に、日野インターや上郷舞岡線、環状 3 号線などの幹線道路を中心とした道路網が形成され、大型施設や医療機関が数多くある主要駅（港南台駅・上大岡駅・大船駅）へのバス交通網が確保され住民の生活圏域は様々ですが、全域にわたり坂が多く高齢者の買い物や通院など外出の妨げとなっています。

代々住み続けている方が多い地域と昭和 40 年代の開発により宅地化した地域があり、開発時に転入した世代の高齢化が進んでいます。長く地域活動に携わってきた方々も高齢になり、担い手の世代交代が大きな課題となっています。同時に、分割された宅地に若い世代が転入するケースや、2つの公務員住宅の閉鎖、縮小により分譲地の開発やマンション、高齢者施設の建設が予定されており、近年中に環境や現況が大きく変化する可能性があります。これらの変化を見据えながら今後の地域支援に対応していくことが必要と思われれます。

相談件数は増加傾向にあることに加え、認知症に関する相談や精神疾患が疑われるケース、介入が難しいケースが増えてきています。

今後若い世代の増加も予想される中で、高齢者、子育て世代共に支援体制の強化、更なる地域ネットワーク強化の必要性が感じられます。

これらの課題に対して、常に地域の変化を意識し 5 職種で連携しながら個別支援、地域支援に努めます。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ◆ 連合未加入地域の把握に努め、情報提供できる環境を整備します。
- ◆ 来館者や地域の会合など参加者のニーズを意識した情報を用いて提供すると共に、様々な手法を活用して必要な方に必要な情報が届けられる効果的な情報提供に努めます。
- ◆ より効果的な支援、相談に対応できるよう、日頃より情報収集、知識の向上に努めます。

(2) 各事業の連携

- ◆ 5 職種で連携して地域情報を収集し、地域ニーズや課題を共有し課題解決に努めます。
- ◆ 各職種の専門性を活かし、連携しながら個別支援、地域支援に取り組みます。
- ◆ 共催事業では目的・意義を確認しながら事業の振り返りを行い、より効果的で魅力ある事業展開を図ります。
- ◆ 定期的実施する所内連絡会議で情報共有、検討を図りながら、各事業の連携を進めます。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ◆職員育成では研修年間計画を作成して各事業とも積極的に外部研修に参加しスキルアップに努めます。研修で得た情報や知識は事業内および事業間で共有します。
- ◆職員体制は地域ケアプラザに定められた人員を配置し、欠員している生活支援コーディネーターを補充します。
- ◆福祉保健の拠点として、公正中立を保ち、事業の運営に取り組みます。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ◆住民の生活圏域を意識しながら、圏域、区域を越えた近隣の施設、専門機関や事業所などから情報収集を行い、ネットワークの構築に努めます。
- ◆第3期地域福祉保健計画の折り返し地点として振り返りを行いながら、若い世代、委嘱委員等、様々な立場の住民による地域福祉保健活動の推進を支援します。
- ◆昨年度に引き続き子育て、障がい児者支援の連絡会に参加し、連携を深めながら地域ニーズの把握、課題解決に努めます。

(5) 区行政との協働

- ◆「日野地域づくり連絡会」「日野南地域支えあいネットワーク連絡会」の事務局として区役所、区社協と共に「第3期地域福祉保健計画」の進捗を振り返り、5ヵ年計画後半の方向性を確認しながら計画の推進を支援します。
- ◆日野地区、日野南地区の支援チームに所長、5職種で参加する他、区役所、区社協、地域包括支援センターで定期的にカンファレンスを行います。区役所の専門職や区社協と情報交換、共有を重ねて相互の役割、強みを理解し、個別支援から地域支援に発展させることを意識しながら連携して地域課題の解決に努めます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ◆地域の活動団体、ボランティアに協力を仰ぎながら、参加者が主体的に関わり地域活動のきっかけとなるよう事業を企画・展開します。
- ◆時代や地域ニーズを図りながら様々な世代向け、ジャンルの事業を企画し、より多くの方にケアプラザに関心を持ってもらえるよう努めます。
- ◆様々な情報提供のツールを活用してより効果的なPR、情報発信を行い、参加者の獲得に努めます。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ◆日頃より貸館利用団体とのコミュニケーションを図ると共に、利用者アンケートを反映させて、利用しやすい貸館整備を進めます。
- ◆団体の福祉保健および地域活動の状況を把握し、継続して活動が行えるよう支援します。
- ◆「利用団体交流会」「作品展」「コンサート」など活動を披露する場を提供し、団体間の交流や生きがい、やりがいを感じられる機会を提供します。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ◆活動者が意欲を持って活動を継続できるよう支援すると共に、活動が滞っている登録者への働きかけを行っていきます。
- ◆広報紙等を活用した呼びかけや自主事業参加者、貸館利用団体への働きかけ、啓発講座等を実施し、新たな活動者の発掘に努めます。
- ◆自主事業の企画運営、高齢デイサービスや障がい者日中活動支援など、所内各事業と連携して活動しやすい環境を整備すると共に、近隣施設および地域での活動に発展させられるよう支援します。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ◆地域ニーズを意識しながら福祉保健活動の活性化に必要な情報を収集し、情報提供のツールとして活用します。
- ◆5職種で連携して、地域住民の生活圏域に係る隣接区を含めた情報の収集に努め、既存の地域情報と併せて整理します。
- ◆広報紙や館内掲示、ホームページなどでケアプラザおよび福祉保健活動に関する情報を定期的に発信します。また、ニーズに合った有益で適切な情報提供を行い、個別支援、地域支援に繋げていきます。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ◆ケアプラザの5職種（包括支援センター3職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター）の連携強化を図ることを目的に、ケアプラザの所長及び5職種を構成員とする内部連絡会議を設置します。
- ◆連絡会等に参加し、区役所、区社協、他の地域ケアプラザ等との連携強化、他地域での取り組み等に関する情報収集に努めます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ◆連合自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等の会合に出席し実態やニーズの把握に努めます。また、既に作成したリストを再確認し、随時、内容の追加や補正を行いません。さらに全市統一のデータベース化に向けて取り組みます。
- ◆地域交流コーディネーター、包括支援センターが関わる自主事業、地域で開催される行事やイベントおよび自主化された事業等に積極的に参加し、求められる支援等の把握をします。
- ◆地域を回り地域にある資源や地域特性の理解に努めます。
- ◆把握したニーズや資源を分析し、その結果をケアプラザ内等で共有します。

(3) 連携・協議の場

- ◆アセスメントした日常生活圏域の現状や課題等を連合自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等で周知・説明し意見交換を行いながら地域のニーズにあった協議体のあり方を探ります。
- ◆5職種で連携して地域課題を整理し、地域と共に整理した地域アセスメントを深め、具体的な取り組みについて話し合う場を設け協議体に位置づけます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ◆従前の地区アセスメントや日々の総合相談等を通じて把握している支援ニーズや社会資源の情報を整理し、区役所・区社協へ提供し、区の現状・課題を共有します。
- ◆連合自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等の会議に出席し、意見交換を行うなかで、日常生活圏域の目標や取組事項の検討につなげます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

- ◆これまでに構築してきた地域のネットワークを活性化していくために
 - ①地域のサービス事業所の連絡会を継続実施します。
 - ②サービス事業所と、地域ネットワーク（各協議体、町内会、ボランティア組織等）、関係諸機関のそれぞれに情報提供を続けることで、情報共有を後押ししていきます。

②実態把握

- ◆個別ケースに対するアウトリーチと、地域の会議等で収集した情報を一元的に管理し、立体的な地域像の把握につなげます。
- ◆日々蓄積されていく知見を活用できるよう、内部の情報管理体制を整備していきます。

③総合相談支援

- ◆職員の専門性向上のため、外部研修や各職種部会の活用、資格の更新・取得を積極的に行っていきます。
- ◆行政、事業所、地域と連携を保ちつつ、地域包括支援センターの訪問・面談を活用することで、継続性の強い個別支援への対応体制を維持します。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ◆権利擁護に関する講座を継続的に実施し、成年後見制度、消費者被害等の啓発を行っていきます。
- ◆サポートネット会議への参画、個別支援などを通じて、申し立て支援等のノウハウを蓄積します。

②高齢者虐待への対応

- ◆社会福祉士分科会共催事業の虐待防止研修に参画し、啓発を行います。
- ◆介護予防事業者等へのアセスメントシート等のツールの普及啓発を会議等の機会に適宜実施していきます。

③ 認知症

- ◆ 認知症サポーター養成講座をキャラバンメイトと協働し着実に実施していく。
- ◆ 地域における希少なピアグループである認知症家族の会を確実に継続実施します。
- ◆ 認知症の講座に協力するなどして自主事業化した認知症カフェの後方支援を行います。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ◆ 日野地区・日野南地区合同で民生委員とケアマネジャーの懇談会を開催し事例をもとにお互いの役割を理解し連携した支援ができるよう取り組みます。(2/20)
- ◆ 民生委員とケアマネジャーの連絡票の情報整理と活用の呼びかけを行ないます。
- ◆ 住民参加型や福祉ネットワークの活動についてケアマネジャーに情報発信し必要な社会資源をケアプランに活かせるように支援します。

② 医療・介護の連携推進支援

- ◆ 主マネ分科会共催で医療と福祉のネットワーク「医福ネット」を年3回開催し、医療知識の向上と連携しやすい関係が作れるよう取り組みます。
- ◆ 協力医やエリア内の医療関係者に協力を求め、福祉関係者や地域住民が医療に関する知識を得て気軽に話をする機会を作ります。
- ◆ 医療機関や薬局の個別訪問を行い、地域包括支援センターの役割やケアマネジャーと連携が取りやすくなるよう情報交換を行います。

③ ケアマネジャー支援

- ◆ 適切な介護サービスが提供できるよう事業所訪問を行い、情報交換や知識向上のための研修会や勉強会への参加を促します。
- ◆ 包括3職種の専門性を活かしてケアマネジャーの担当する困難ケースについてアドバイスや必要に応じて同行訪問を行います。
- ◆ 区内主任ケアマネジャー分科会共催でケアマネジャー向きの講座を開催します。
(施設見学会4日、初級講座5日間、中級講座2日、ケアマネサロン年10回)
- ◆ ケアマネジャーの自主勉強会グループの後方支援を主任ケアマネジャー分科会で輪番で行います。(年3回担当)
- ◆ ケアマネ連絡会の後方支援を区内主任ケアマネジャー分科会共催で行います。また連絡会の情報を提供し参加を促します。(開催年6回 担当年1回)

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ◆ 個別課題の見守りや居場所作りなど地域の方と共に考え検討します。
- ◆ 他職種で個別ケースや地域課題について検討できる地域ケア会議を日野地区・日野南地区で開催します。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ◆評価しやすい目標指向型のケアマネジメントとするために目標を具体的な内容とし、利用者が達成感を持てることを目指します。
- ◆役割や生きがい等の視点をもち住み慣れた地域で生活が続けられるよう支援します。また、インフォーマルな地域の取り組み・専門職の介入等を検討します。
- ◆上記を踏まえながら委託ケースにおいては、担当者会議に積極的に参加し情報提供・交換・共有を図ります。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ◆介護予防普及強化事業として、
 - ①比較的元気な方向けに、健康づくり!いろは塾 2018（全5回）ロコモ予防をベースに口腔機能向上・栄養改善・認知症予防を実施します。
 - ②虚弱な方向けに、2か所の会館・日野南コミュニティハウスで健康体操・口腔機能向上・栄養改善・認知症予防を実施します。
 - ③昨年のスリーA支援者講座のその後、集いの場に繋がる自治会があれば後方支援で介入します。
- ◆元気づくりステーションが活性化するよう区役所と連携を図り支援します。
- ◆集いの場や講座に参加したくてもできない等高齢者の実情把握をします。

■ 施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ◆日中活動との連携を意識し、日常清掃業務を障がい者日中活動支援事業と契約し、館内の美化に努めます。
- ◆毎月、専門業者による定期清掃を実施し快適な環境づくりを維持します。
- ◆建物周りの植栽はシルバー人材センターを活用し、定期的に剪定を行います。
- ◆建築及び設備関係は日常的に館内巡視を行い、施設の破損箇所や故障箇所を早期に発見するよう努めます。
- ◆夜間の施設管理は、警備会社と委託契約をし安全・防犯管理に努めます。
- ◆感染症対策として、年間を通して玄関入口・トイレ及び各部屋には手指消毒剤を設置しています。
- ◆法人全体で感染症予防・対策に関する研修を実施します。

イ 効率的な運営への取組について

- ◆経理・労務などの事務処理は、法人本部と役割分担を行い業務の効率化に努めます。
- ◆朝の全体ミーティング、社内メールを活用して迅速な情報共有を行います。
- ◆ムリ・ムダをなくし、資源の有効活用を心がけます。
- ◆施設間の連絡は同一の通信会社を活用し通信費の削減を行います。
- ◆ケアプラザ内部事業間連絡会議を毎月定例で開催し、活発な意見交換が行える環境を作り、情報共有、役割分担等を行います。

ウ 苦情受付体制について

- ◆苦情解決担当・責任者を配置し、第三者委員を設置しています。
- ◆受付カウンターに「ご意見箱」を設置し、いつでも誰でも意見・要望・苦情を伝えられるようにしています。
- ◆サービスや事業における「利用者アンケート」を適宜行い、適切な運営ができるように努めます。
- ◆苦情解決に向けたマニュアル、仕組みを法人全体で構築しています。苦情が入った場合は速やかに記録に残し、原因・分析を図るよう徹底します。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ◆施設内及び周辺の巡回点検を行い、閉館後は警備会社と委託契約し防犯に努めます。
- ◆防災訓練を年2回（4月・6月）実施します。また、災害発生時に迅速適切な対応ができるように自衛消防隊を編成しています。
- ◆防災訓練では貸館利用者にも避難経路の説明を行い参加の協力を依頼します。
- ◆福祉避難場所として実際の災害の動きに沿った防災訓練を行います。また、法人本部と連絡がとれるよう衛星電話を確保しています。
- ◆AED研修や感染症予防研修を行います。

オ 事故防止への取組について

- ◆事故防止マニュアルを整備しています。日常業務のなかでチェックリストを活用し館内点検を行います。
- ◆毎朝のミーティングで事故・ミス・ヒヤリハットを確認、共有し、繰り返し同じミス等を起こさないよう努めます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ◆法人が取り扱う個人情報の重要性を認識し、「個人情報保護管理規定」「個人情報保護に対する基本方針」に基づき、利用者等の個人情報の保護に努めます。
- ◆職員の入職時には必ず個人情報保護に関する説明を行い、秘密保持誓約書を提出義務とし、個人情報保護に関する研修を職員全員対象に行います。
- ◆個人情報を含む郵便物送付は2名以上の職員で確認票を用いて内容・宛名を二重確認します。
ファクスでのやり取りは最小限に留め、送信の際は個人が特定される情報は必ずマスキングを行い、二重確認のうえ送信します。
- ◆情報を外部へ持ち出す時はデータを最小限に留め、持ち出し及び返却時に指定様式用いて第三者の確認を行います。
- ◆個人情報が入った媒体は必ず鍵が掛かる書庫にて保管し、電子媒体はパスワードを設定して管理します。

キ 情報公開への取組について

- ◆事業計画・事業報告はいつでも閲覧できるよう受付カウンターに設置しています。また、法人ホームページに計上し、随時更新します。
- ◆広報誌やチラシを活用し、常に新しい情報を提供します。
- ◆相談記録等は開示が求められた際に速やかに対応できるよう整えます。

ク 人権啓発への取組について

- ◆権利擁護に関する内部研修を実施します。
啓発講座の開催および周知を行い、人権啓発に取り組みます。
- ◆当ケアプラザの特性を活かし、障がいのある方と地域住民とのふれあいの場を作ります。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ◆資源ごみの徹底した分別収集を行い、再生利用できる資源は有効活用しました。
- ◆カーテンやブラインドの有効活用を薦め、冷暖房を適正温度に設定します。
- ◆節水・節電をこまめに行い、特に電力の消費については、使用していない部屋の消灯、パソコンや複写機の電源をオフにする等、省エネルギーに努めます。
- ◆送迎車両のアイドリングストップを心がけ、燃料節約と排出ガス削減に努めます。

■介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

看護師兼管理者 1名
主任ケアマネジャー 1名
社会福祉士 1名
介護予防プランナー（介護支援専門員） 1名

《目標に対する成果等》

- ・介護保険法の理念である自立支援の実現を目指し、家族、サービス事業所や関係機関と連携を取り、高齢者が住み慣れた地域で安心、安全に生活していくことができるよう支援していきます。
- ・アセスメントを行い、適切に介護保険サービスが利用できるよう、支援を行っていきます。地域の社会資源を可能な限りケアプランに盛り込むことができるよう計画作成を行います。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 利用者負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・地域の福祉保健関係者や介護保険事業所と連絡を密に取りながら迅速に必要なサービスに繋ぐことができるように努めます。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
170	170	170	170	170	170
10月	11月	12月	1月	2月	3月
170	170	170	170	170	170

● 居宅介護支援事業

《職員体制》介護支援専門員 常 勤 1名（管理者兼務：1名）

《目標》

- ・研修や連絡会等で情報収集に努め、利用者・介護者の想いに寄り添った適切な介護サービスの提供を行ないます。又、行政や医療、各サービス提供事業所、地域との連携強化を図り、利用者一人一人に合った適切な自立支援を行ない、住み慣れた地域での在宅生活の継続に努めます。
- ・多様な事業者から総合的かつ効果的に利用者に提供されるよう、公正・中立な立場でマネジメントを行います。
- ・介護保険法令を遵守し、迅速かつ適切なマネジメントを行い、要介護状態になった際にも迅速な対応をし、利用者が有する能力に応じ自立した日常生活が営めるよう居宅サービス計画（ケアプラン）作成します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ・利用者負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・居宅サービス計画（ケアプラン）の作成にあたっては、適切な方法によりアセスメントの実施や家庭訪問、ケアプラン実施状況のモニタリング、サービス担当者会議の開催などを定期的に行い適切なサービスの提供を実施します。
- ・区役所、地域包括支援センターに問題点や課題などについて積極的に相談・意見を求め、助言やアドバイスをいただくことで、より良いケアマネジメントができるように努めます。
- ・介護保険・認定調査員としての業務では（概算契約：年間 100 件）、区役所からの委託依頼時の際、適切で迅速な対応を行います。

《利用者目標》

【単位：人】

（括弧内は要支援者数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20 (13)	22 (13)	24 (13)	26 (13)	28 (13)	30 (13)
10月	11月	12月	1月	2月	3月
32 (13)	35 (13)	35 (13)	35 (13)	35 (13)	35 (13)

平成30年度「日野南地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,163,640		20,163,640	20,163,640	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	20,163,640	0	20,163,640	20,163,640	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,258,000	0	12,258,000	0	12,258,000	
本俸	8,972,000		8,972,000	0	8,972,000	
社会保険料	925,000		925,000	0	925,000	
手当計	2,173,000		2,173,000	0	2,173,000	
健康診断費	33,000		33,000	0	33,000	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふろんぽ
退職給付引当金繰入額	145,000		145,000	0	145,000	
その他	10,000		10,000	0	10,000	
事務費	2,057,000	0	2,057,000	0	2,057,000	
旅費	10,000		10,000	0	10,000	
消耗品費	500,000		500,000	0	500,000	
会議随費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	300,000		300,000	0	300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	900,000		900,000	0	900,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	84,000		84,000	0	84,000	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	200,000		200,000	0	200,000	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	33,000		33,000	0	33,000	
事業費	802,000	0	802,000	0	802,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算-指定額
指定管理料充当 事業	760,000		760,000	0	760,000	
管理費	4,066,000	0	4,066,000	0	4,066,000	
建築物・建築設備点検			0	0	0	予算-指定額
光熱水費	1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	1,100,000		1,100,000	0	1,100,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算-指定額
機械整備費	92,000		92,000	0	92,000	
設備保全費	526,000	0	526,000	0	526,000	
空調衛生設備保守	230,000		230,000	0	230,000	
消防設備保守	40,000		40,000	0	40,000	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	27,000		27,000	0	27,000	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	229,000		229,000	0	229,000	
共益費			0	0	0	
その他	474,000		474,000	0	474,000	
公租公課	980,640	0	980,640	0	980,640	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	980,640		980,640	0	980,640	人件費にかかる消費税
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	20,163,640	0	20,163,640	0	20,163,640	
差引	0	0	0	20,163,640	20,163,640	

自主事業費収入	760,000		760,000	0	760,000	
自主事業費支出	760,000		760,000	0	760,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「日野南地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,525,000		23,525,000		23,525,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	265,000		265,000	265,000	0	利用料金収支の活用
収入合計	29,730,000	0	29,730,000	265,000	29,465,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,002,000	0	26,002,000	0	26,002,000	
本俸	13,702,000		13,702,000		13,702,000	
社会保険料	3,408,000		3,408,000		3,408,000	
手当計	8,502,000		8,502,000		8,502,000	
健康診断費	55,000		55,000		55,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	335,000		335,000		335,000	
その他			0		0	
事務費	1,163,000	0	1,163,000	0	1,163,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議贈い費	1,000		1,000		1,000	
印刷製本費			0		0	
通信費	220,000		220,000		220,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0				0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	15,000		15,000		15,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	697,000		697,000		697,000	
事業費	1,484,000	0	1,484,000	0	1,484,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	394,000		394,000		394,000	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,081,000	0	1,081,000	0	1,081,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	350,000	0	350,000	0	350,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	350,000		350,000		350,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	25,000		25,000		25,000	
設備保全費	131,000	0	131,000	0	131,000	
空調衛生設備保守	50,000		50,000		50,000	
消防設備保守	13,000		13,000		13,000	
電気設備保守	3,000		3,000		3,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	58,000		58,000		58,000	
共益費			0		0	
その他	99,000		99,000		99,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	29,730,000	0	29,730,000	0	29,730,000	
差引	0	0	0	265,000	265,000	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
ミニデイサービス かっぱの会	地域の高齢者	110000 地域交流接分	地活	105000	0	0	105800	4200	
	25		包括						5000
	700(1回あたり)		生活						地域交流接分
認知症予防スリーA そよかぜの会	地域の高齢者	65000	地活	60000	0	0	48200	16800 (保険)	
	25		包括						5000
	100(1回あたり)		生活						
お茶のみサロン	地域の高齢者	41000	地活	36000	0	0	30920	10080 (保険)	
	30		包括						5000
	100(1回あたり)		生活						
介護者の集い (3回)	地域の方	22780	地活	0	0	22300	480	0	
	90		包括						22780
	なし		生活						
権利擁護講座 (2回)	高齢者	15320	地活	0	0	15000	320	0	
	60		包括						15320
	なし		生活						
若年性認知症 港南区の集い みなとみな	本人・家族	2000	地活	0	0	0	2000	0	
	20		包括						2000
	なし		生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
うたごえサロン 「つばさ会」	地域	192,000	地活	0	192,000	0	84,000	0	108,000
	80		包括						
	200 (1回あたり)		生活						
うたごえサロン 「日野南ハーモニー」	地域	120,000	地活	0	120,000	0	84,000	0	36,000
	50		包括						
	200 (1回あたり)		生活						
ハッピーうたの会	地域	100,000	地活	0	100,000	0	84,000	0	16,000
	50		包括						
	1000 (半年分)		生活						
男のセカンドステージ の生き方を探る	男性	221,000	地活	10,000	86,000	125,000	19,000	160,000	42,000
	30/20(いずみの会)		包括						
	2500/500(いずみの会)		生活						
男のセカンドステージの 生き方を探る(公開講座) 「指圧の心 母ごころ 押 せば 生命の泉わく」	地域	0	地活	0	0	0	0	0	0
	40		包括						
	0		生活						
男のセカンドステージの 生き方を探る(公開講座) 「音楽と落語の宅配便」	地域	16,000	地活	0	16,000	0	16,000	0	0
	40		包括						
	400		生活						
いずみの会	いずみの会登録者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	25		包括						
	0		生活						
子育てまなび隊☆ 「はぐはぐ」	未就園児親子	75,000	地活	52,500	22,500	0	40,000	15,000	20,000
	15組		包括						
	1500		生活						
みんなのひろば 「ふらっと」	地域	71,000	地活	35,000	36,000	0	15,000	36,000	20,000
	定めず		包括						
	200 (1回あたり)		生活						
小学生ボランティア グループ 「港南ケアブラキッズ」	小学生	30,000	地活	30,000	0	0	0	15,000	15,000
	30		包括						
	0		生活						
トマトクラブ	地域	55,000	地活	45,000	10,000	0	0	40,000	15,000
	10		包括						
	1000		生活						
障がい者のための認知症 予防講座 (スリーA) 「ロールケーキの会」	40歳以上の障がい者	25,000	地活	7,000	18,000	0	0	5,000	20,000
	15		包括						
	100 (1回あたり)		生活						
おやこコンサート 「親と子のカンガルー コンサート」	未就園児親子	4,000	地活	4,000	0	0	0	0	4,000
	30組		包括						
	0		生活						
ゆったりはじめてみよう 女性のための 初めてのヨガ	30～50代の女性	22,000	地活	7,000	15,000	0	12,000	0	10,000
	10		包括						
	500 (1回あたり)		生活						
ボランティア交流会	ボランティア登録者	70,000	地活	70,000	0	0	10,000	0	60,000
	50		包括						
	0		生活						
テラスで水遊び	未就学児親子	5,000	地活	3,500	1,500	0	0	0	5,000
	15組		包括						
	50 (1回あたり)		生活						

平成30年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
日野南地域ケアプラザ そよかぜ南の家2018 みなみ・夏・まつり	地域	70,000	地活	68,000	2,000	0	10,000	10,000	50,000
	定めず		包括						
	0		生活						
港南区学齢障害児 余暇支援事業 こうなんなつっこ2018	障がい児と保護者	40,000	地活	2,000	8,000	30,000	15,000	20,000	5,000
	8/10組		包括						
	1000/0		生活						
利用団体交流会	貸し館利用団体	25,000	地活	25,000	0	0	0	0	25,000
	50		包括						
	0		生活						
クリスマス作品展	地域	5,000	地活	5,000	0	0	0	0	5,000
	20		包括						
	0		生活						
イチゴパフェの クリスマスコンサート	地域	4,000	地活	4,000	0	0	0	0	4,000
	80		包括						
	0		生活						
秋のコンサート	地域	30,000	地活	30,000	0	0	0	5,000	25,000
	100		包括						
	0		生活						
子育て広場	未就学児親子	0	地活	0	0	0	0	0	0
	定めず		包括						
	0		生活						
赤ちゃん教室	0歳児親子	0	地活	0	0	0	0	0	0
	定めず		包括						
	0		生活						
障がい児者理解啓発講座 「知ってみませんか 障がいのこと」	地域	40,000	地活	40,000	0	0	20,000	10,000	10,000
	30		包括						
	0		生活						
障がい児のための親子サークル 「めばえ」 音楽であそぼう！	小学生までの障がい児 と保護者	5,000	地活	5,000	0	0	0	5,000	0
	10組		包括						
	0		生活						
子育て孫育て世代のための 安全・安心講座 (救急法・防災)	未就学児の保護者	20,000	地活	20,000	0	0	10,000	5,000	5,000
	20		包括						
	0		生活						
あおぞら ウォーキング	地域	10,000	地活	10,000	0	0	0	0	10,000
	20		包括						
	0		生活						
港南台 キャンドルナイト2018	地域	10,000	地活	10,000	0	0	0	7,000	3,000
	定めず		包括						
	0		生活						
日野地域づくり 健康ウォーキング	日野地区住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	定めず		包括						
	0		生活						
ミニデイサービス 「かっぱの会」	地域の高齢者	110,000 (包括と按分)	地活	5,000	105,000 (包括と按分)	0	0	105,800 (包括と按分)	4,200 (包括と按分)
	25		包括						
	700 (1回あたり)		生活						
スリーA 認知症予防教室 「そよかぜの会」	地域の高齢者	0 (包括で管理)	地活	0	0	0	0	0	0
	20		包括						
	100 (1回あたり)		生活						
お茶飲みサロン	地域の高齢者	0 (包括で管理)	地活	0	0	0	0	0	0
	30		包括						
	100 (1回あたり)		生活						

平成30年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
高齢者見守り事業 ひまわりホルダー	高齢者	0 (包括で管理)	地活	0	0	0	0	0	0
	300		包括						
	300		生活						
		1,375,000		488,000	732,000	155,000	419,000	438,800	517,200

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ひまわりホルダー事業	<p>(目的) 地域に住む高齢者が、外出の際に体調不良で倒れてしまった時やケガをしてしまった時などに円滑に緊急連絡先に連絡を取ることができるようにする。</p> <p>(内容) 港南区全域で実施しているひまわりホルダー事業を実施する。高齢者の緊急連絡先等の情報を預かる代わりに外出時に持ち歩くことができるキーホルダーを配布する。</p>	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニデイサービス かっぱの会	<p>(目的) 外出する機会の少ない高齢者を対象に、様々なプログラムを通して交流の機会を提供していく。また、家族が認知症家族の会に参加している間に要介護者の方に過ごしていただく場としても利用する。</p> <p>(内容) 体操、歌、手工芸、ゲーム等 今年度より地域のボランティアによる手作りの昼食を提供していきます。</p>	毎月第2金曜日 10:00～14:00 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症予防教室 スリーA そよかぜの会	<p>(目的) スリーAをツールとして認知症予防及び進行を遅らせる脳活性化リハビリゲームを通して仲間づくりと介護予防を実践する。</p> <p>(内容) 明るく・あたまを使って・あきらめないを優しさのシャワーの中で実践する。指体操・リズム体操・太鼓と竹の演奏・最後の茶話会で交流を深める。</p>	毎月第1.3木曜日 13:30～15:30 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お茶のみサロン	<p>(目的) 外出の機会の少ない高齢者の居場所を作り、閉じこもりや認知症を予防する。同じ趣味を持つ仲間づくりの機会を提供する。</p> <p>(内容) お茶を飲みながらおしゃべりしたり、趣味に合わせて麻雀、囲碁、将棋、脳トレ、カラオケなどを、仲間と楽しむ。</p>	毎月第4金曜日 13:00～15:00 年12回

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症家族の会 あひるの会	(目的) 認知症当事者の介護者同士が定期的に顔を合わせ、悩みや対処法についての分かち合いを行う。介助者の孤立防止、心理的なケア、情報共有などのピアサポートを目的とする。 (内容) 認知症の人と家族の会会員がファシリテーターとなり、毎月1回定期的にグループを実施する。	毎月第2金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	(目的) 介護者に介護法や社会資源、認知症などに関する正しい知識を提供する。同時に地域住民に高齢者介護の実態を伝えることで、介護者の困難や地域資源の重要性について啓発する。 (内容) ①有料老人ホームについての講演会 ②医師による認知症理解の講演会 ③医師による在宅医療についての講演会	①平成30年4月 ②平成30年7月 ③平成30年度下半期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張相談会	(目的) 地域のサロンや町内会館開放などに参加し地域の方と直接顔を合わせる中で、気軽に相談できる関係を作り支援を行っていく。また、ケアプラザまでは来れない方でも身近な場所で相談ができることを目的とする。 (内容) 出張相談会の実施。 ・隔月5日（五楽会）・第2月（おしゃべりくらぶ） ・第2木（こでまり）・第2土（日野町内会） ・第3水（日野地区日野南地区民児協） ・第3金（笑福会）・30日（金井町内会） ・日野地区チャリティバザー ・J A横浜日野支店農協まつり 等	各町内会 概ね月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張講座	(目的) 地域の方と顔の見える関係作りの一環として、健康に過ごすために役に立つ講座を地域に出向いて実施する。 (内容) 町内会自治会の依頼に合わせて実施していく。	随時

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>(目的) 認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成する。</p> <p>(内容) 認知症サポーター養成講座の企画運営を地域のキャラバンメイトとの協働により実施する。対象は地域、学校、事業所等。</p>	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護講座	<p>(目的) 高齢者の権利擁護に対する意識を高め、権利侵害を防ぐため、地域に対して普及啓発を行う。具体的でわかりやすい内容として、高齢者が自分の持つ権利について考えるきっかけとする。</p> <p>(内容) ①断捨離講座 ②家族信託講座</p>	<p>①平成30年5月 ②平成30年下半期 年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南区社福士分科会虐待防止研修	<p>(目的) 介護保険事業所やケアマネジャーを対象に、高齢者虐待の早期発見・対応法について啓発を行う。</p> <p>(内容) 高齢者虐待についての講習とグループワーク等 * 港南区地域包括支援センター社福士分科会共催</p>	未定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日野南地区介護保険事業所連絡会	<p>(目的) 日野南地域ケアプラザの管轄内で活動している介護保険事業所を中心にした勉強会と情報交換会をする。</p> <p>(内容) 各回テーマを決め、ディスカッションを行う。</p>	未定 年2回程度

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
若年性認知症 港南区のつどい みなとみな	(目的・内容) 若年性認知症の人とその家族が仲間と交流を持ったり、 介護者同士で悩みを共有できる場を作る。 *港南区地域包括支援センター社福士分科会共催	未定

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防普及強化事業	(目的) 介護予防の基礎知識(ロコモ予防・口腔機能向上・栄養改善・認知症予防)の理解を深め実践できる。 (内容) ①健康づくり!いろは塾2018 ②金井町内会館 健康体操 ③シルバープランニング講座(地区社協共催) ④スリーA支援者研修	① 5月~7月 (全5回) ② 9月・10月 (全2回) ③ 10月・11月 (全2回) ④ 未定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防事業	(目的) 住み慣れた地域で元気に生活が継続できるよう介護予防を 意識した住民主体の取り組みができる。 内容:元気づくりステーション活動支援 (区役所と連携) (内容) ①日野南地区「日野南ひだまりの会」 ②日野地区「筋トレ!日野すまいるクラブ」	①毎月第1・3 火曜日随時 ②毎週木曜日 随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員と ケアマネジャー の懇談会	(目的) 民生委委員とケアマネジャーがお互いの役割を理解し連携 出来る関係を作る。 (内容) 日野地区民生委員と日野南地区民生委員と地域を担当する ケアマネジャーで情報共有や事例検討を行う。	平成31年2月20日

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
うたごえサロン 「つばさ会」	<p>(目的) 地域の方々が一緒に歌ったり、交流できる場を提供することにより、閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出できる場としてもらう。若い世代には古くから歌い継がれてきた曲を知ってもらうきっかけとしてもらう。</p> <p>(内容) ・椅子に座ってできる体操 ・ピアノの伴奏に合わせて歌う ・茶話会</p>	毎月第1木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたごえサロン 「日野南 ハーモニー」	<p>(目的) 閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出ができ、交流が図れる場としてもらう。 デイサービスや夏まつりでの発表などボランティア活動を体験し、生きがいを感じてもらう。</p> <p>(内容) ・ピアノの伴奏に合わせて歌う ・数曲を集中して練習しハーモニーを楽しむ</p>	毎月第4月曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハッピー うたの会	<p>(目的) 地域の方々がフォークソングを中心に懐かしい歌を歌って心身の健康と交流を図り、閉じこもりになりがちな高齢者の外出の機会としてもらう。</p> <p>(内容) ・ピアノやギターの伴奏に合わせて歌う ・先生の演奏を楽しむ</p>	毎月第2木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男のセカンドステージの生き方を探る	<p>(目的) 地域に住む男性の方がセカンドライフを充実させるために、地域の仲間とふれあう機会をもっと増やし、喜び楽しんで共に生きていく仲間を身近に見つける。そして、その中で、お互いに助け合い支えあって、地域のために奉仕する喜びを味わうことができるようになる。</p> <p>(内容) ・講演会、陶芸、料理と懇親会、落語、健康講座、ウォーキング、など</p>	6月～11月 第4土曜日 12月 全7回 1コース

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男のセカンドステージの生き方を探る (公開講座) 「指圧の心 母ごころ、おせば生命の泉湧く」	(目的) 男のセカンドステージの生き方を探るの公開講座。多くの方が興味関心を持つテーマの講演を、対象を限定せずに広く住民に提供し、セカンドライフに関心を持つきっかけとする。 (内容) ・指圧道師範による健康の秘訣や指圧道名人の言葉を語り、自分で出来る指圧を伝授する。	6月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男のセカンドステージの生き方を探る (公開講座) 「音楽と落語の宅配便」	(目的) 男のセカンドステージの生き方を探るの公開講座。多くの方が興味関心を持つテーマの講演を、対象を限定せずに広く住民に提供し、セカンドライフに関心を持つきっかけとする。 (内容) ・音楽家兼落語家を招き、生の音楽や落語を楽しむ。	9月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いずみの会	(目的) 「男のセカンドステージの生き方を探る」を企画することで地域での仲間作りの一助とし、地域活動に参加するきっかけとする。 (内容) ・定例会の開催 ・男性同士の交流 ・講座の企画	毎月第2金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てまなび隊☆ 「はぐはぐ」	(目的) 未就園児の母親が、様々な体験を通して子育てについて楽しく学べる講座として実施。情報収集及び情報交換、交流の場として提供。 (内容) ・手あそび、わらべ歌、救急法、子育て相談会、ヨガ、幼児食づくりなど ・茶話会 ・参加者同士の交流	9月～12月 金曜日(不定期) 1コース6回 年1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みんなのひろば 「ふらっと」	<p>(目的) 赤ちゃんから高齢者、ハンディのある方まで様々な世代が集まり交流出来る場を通じて外出や仲間づくり、地域活動に関心を持ってもらうきっかけとする。</p> <p>(内容) ・ダンス ・毎月のテーマに沿ったイベント ・食に関する話題提供「食を伝える」 ・お誕生会 ・おやつタイム</p>	毎月第4木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生ボランティアグループ 「港南ケアプラザキッズ」	<p>(目的) 気軽にできる活動を通して、小学生にボランティア・福祉保健活動に関心を持ってもらうきっかけとする。地域のボランティアにサポーターとして活動を支援してもらうことで、世代間交流を図る。</p> <p>(内容) ・お楽しみ企画 ・ケアプラザ内でのボランティア活動</p>	毎月第2日曜日 (8月のみ8/1) 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
トマトクラブ	<p>(目的) 畑作業を通して仲間づくり、世代間交流を図る。</p> <p>(内容) ・3階テラスの畑作業 ・畑を活用したボランティア活動</p>	毎月第2,4水曜日 (定例会) ※他、不定期開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい者のための認知症予防講座 (スリーA) 「ロールケーキの会」	<p>(目的) 障がいのある方の余暇支援。外出・交流の機会とすると共に、介護予防を図る。</p> <p>(内容) ・認知症予防講座「スリーA」 ・太鼓演奏の披露 ・茶話会</p>	毎月第1土曜日 年12回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おやこコンサート (親と子のカンガルーコンサート)	<p>(目的) 子育て支援の一貫として、普段生の演奏に触れる機会の少ない乳幼児と保護者に、音楽を楽しんでもらう場を提供する。</p> <p>(内容) ・童謡、唱歌、最新のヒット曲まで、親子で一緒に楽しめるコンサート</p> <p>主催：日野地区民児協、地区社協 日野南地区民児協、地区社協</p>	6月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆったりはじめてみよう「女性のための初めてのヨガ」	<p>(目的) ケアプラザを利用する機会の少ない30～50代の女性を対象に、自らの心身の健康を振り返る機会を提供。地域の仲間づくりと福祉保健活動に関心をもつきっかけとする。</p> <p>(内容) ・ヨガ ・茶話会 ・健康相談</p>	6～8月 全3回 1コース

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	<p>(目的) 日頃よりお世話になっているボランティアの方々に感謝の気持ちを伝え、活動の定着化を図る。ボランティア間の交流を図る機会とする。</p> <p>(内容) ・自己紹介、活動報告 ・ミニ講座 ・昼食を取りながら交流、情報交換</p>	未定 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
テラスで水あそび	<p>(目的) 未就学児を対象として親子で一緒に、家庭ではなかなかやりにくい水遊び、手遊びなどの活動を通して親子の触れ合いの大切さを学ぶと共に地域での交流の場を提供する。</p> <p>(内容) ・3Fテラスにプールを出して水遊び ・雨天時は多目的ホールにてふれあい遊び ・協力園の保育士と一緒に子育て支援ボランティアに見守り、準備等で活動してもらう。 協力：赤い屋根保育園、港南台第二保育園</p>	7月・8月 年2回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市日野南地域ケアプラザ そよかぜ南の家 2018みなみ・夏・まつり	<p>(目的) 日野南地域ケアプラザ・そよかぜ南の家を地域の方、事業所関係者などに知ってもらう機会とする。 ケアプラザの事業等に協力してくださっている方々の活動発表の場。</p> <p>(内容) ・子ども縁日、コンサート、工作コーナー、おはなし広場、休憩スペース など</p>	8月1日(火) 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南区学齢障害児余暇支援事業 こうなんなつっこ 2018	<p>(目的) 障がいのある学齢児の長期休日における外出の機会。未就学児や児童生徒、保護者と地域住民と知り合う機会とする。</p> <p>(内容) ・顔合わせのプレイベント(ボランティア説明会) ・調理、音楽、体操など ・テラスで水あそび、野菜収穫体験(未就学児) ・保護者と民生委員のお茶べり会</p>	7月・8月 年3回 (顔合わせ含む)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
利用団体交流会	<p>(目的) ケアプラザ利用団体のネットワークの構築・交流を図り、貸し館利用の定着と稼働率の向上を目指す。また、団体の活動を地域に活かす働きかけの機会とする。</p> <p>(内容) ・親睦会(情報交換・活動紹介など) ・避難経路の確認</p>	未定 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス作品展	<p>(目的) 手作りを楽しんでいる貸し館登録団体の方たちの作品を展示し、日頃の成果を発表していただくと共に、ケアプラザを訪れる方たちにクリスマスの雰囲気を楽しんでいただく。</p> <p>(内容) ・貸し館登録団体の作品展示</p>	12月 年1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
イチゴパフェのクリスマスコンサート	<p>(目的) 世代を超え、また障がいを持つ方など、日頃コンサートに行くことが難しい方々が音楽を聴き楽しむことができる。</p> <p>(内容) ・童謡、唱歌、最新のヒット曲まで、親子で一緒に楽しめるコンサート</p> <p>主催：日野地区民児協、地区社協 日野南地区民児協、地区社協</p>	12月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
秋のコンサート	<p>(目的) ・貸館利用団体や自主事業参加者の発表の場をすることでやりがいをもって活動してもらえようとする。</p> <p>(内容) ・自主事業参加者の活動発表と、音楽関係の貸館利用団体参加のコンサート</p>	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て広場	<p>(目的) 子育て世代が交流できる場を提供すると共に当ケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。 又、子育て支援者が養育者の相談に乗ることができる場としての利用。</p> <p>(内容) ・横浜市が委託した子育て支援者が養育者の相談に対応する ・港南区福祉保健センター主催</p>	毎週火曜日 (祝日を除く) 年51回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
赤ちゃん教室	<p>(目的) 子育て世代が交流できる場を提供すると共に当ケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。 日野南1～7丁目で初めての出産を控えている妊婦さん、第一子を出産した養育者の育児相談及び親子の交流,不安解消ができる場として提供。</p> <p>(内容) ・母乳栄養、離乳食、病気と予防、生活環境など育児に関する相談。 ・参加者同士の交流 ・港南区福祉保健センター主催</p>	毎月第4水曜日 (8月を除く) 年11回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい児者理解啓発講座 「障がいのこと知ってみませんか」	<p>(目的) 地域住民を対象とした障がい理解啓発講座。地域住民と障がいのある方、家族が地域の一員として知り合い、助け合える関係づくりの一助とする。</p> <p>(内容) ・知的、発達障がいの特性 ・災害前に出来る備えを考える ・高等特別支援学校生徒との交流、ワーク ・精神障がいの基礎知識</p>	6月・7月 全3回 1コース

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害児のための親子サークル 「めばえ」～音楽で遊ぼう～	<p>(目的) 心身に障害のある幼児および小学生と保護者の仲間づくり、交流の機会として活動する自主グループの活動支援</p> <p>(内容) ・音楽あそび(リトミック) ・自由遊び ・保護者の情報交換・共有 ・季節のイベント</p>	毎月第1土曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て孫育て世代のための安全安心講座(救急法・防災)	<p>(目的) 子育て世代の防災意識の向上 ケアプラザに来ることの少ない若い父親や就業中の母親世代、祖父母に当館を知り、利用してもらおうきっかけとする。</p> <p>(内容) ・港南消防署港南台消防出張所の協力で、救急法、防災講座を実施。 ・土日、または祝日に実施</p>	未定 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおぞらウォーキング	<p>(目的) ウォーキングを通じた健康維持。自分の住む地域を知ることによって地域に愛着を持ち、仲間づくり、交流の機会とする。</p> <p>(内容) ・健康ウォーキング</p>	4月・10月 年2回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キャンドルナイト in港南台2018	(目的) 地域のイベントに協力し、他団体との交流、地域ニーズ把握の機会とする。また、地域の方にイベントの周知、協力を呼びかけ、自分の暮らす街への愛着を感じるきっかけとする。 (内容) ・ イベントの周知と材料の回収 ・ 地域の子ども達、障がい者日中活動支援利用者等と卵キャンドル、牛乳パックランタンづくり ・ 当日の設営と見守り 主催：キャンドルナイトin港南台2018実行委員会	10月頃 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日野地域づくり 健康ウォーキング	(目的) 日野地区第3期地域福祉保健計画推進事業。昨年度に引き続き、日野地区住民の健康づくり、交流のきっかけとして実施。また、ウォーキングの中で防災・防犯のポイント地点の確認を行い、防災に関心を持ってもらう機会とする。 (内容) ・ 健康ウォーキング ・ 昼食を食べながら歓談	10月・3月 年2回